

やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/森重印刷(株)



ホタルさん元気に育ててネ!!

大殿地区住民で作っている大殿ホタルを守る会(兼重保会長)や大殿小学校(村田崇校長)は11月2日、「源氏ホタル放流の集い」を開きました。まず、下壱小路のふるさと伝承総合センターで放流式典があり、この後、低・中・高学年の3班に分かれて一の坂川の3箇所では幼虫約39,000匹を放流しました。子供たちは、冷たい水に歓声を上げながら幼虫を川に返しました。この放流は、大殿小の児童らにより5年前から続いており、今年から、「守る会」も発足。幼虫の飼育に協力したものです。

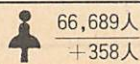
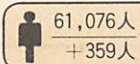
市民交通災害共済 受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

交通事故状況 《10月》

- 発生件数 49 (累計538/前年比-66)
- 死亡者 0 (累計 10/前年比± 0)
- 負傷者 67 (累計641/前年比-40)

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です



(上段は、平成3年11月1日現在、下段は今年1月1日との比較)

議会
臨時
市臨

台風19号の災害復旧費 約4億2千7百万円を補正

平成3年第6回市議会臨時会が、10月28日開かれました。

臨時会は、台風19号関連により発生した公共施設等の災害に対する復旧費、被災者等の災害救助費等の一般会計補正予算及び特別会計の5議案について審議、可決承認されました。また佐内市長は、台風の災害について次のような報告をしました。

■最大瞬間風速53・1メートル

台風19号は、最大瞬間風速53・1メートルと山口測候所観測史上最高値を記録し、市内全域において家屋や農作物などが甚大な被害を被ったところでありました。

重傷者11人、軽傷者39人となっております。

住宅被害につきましては、全壊2棟、半壊83棟、一部破損6千59棟、高潮による床上浸水千棟、床下浸水5棟となっております。

■過去最大の風倒木被害

農林関係につきましては、被害の甚大であった農作物11億8千9百万円、市有林を含む立木1億2千8百万円な

■文教関係に大きな被害

市の施設の被害につきましては、3億3千余万円となっております。これは、道路、交通安全施設などの土木関係6千余万円、小・中学校校舎、幼稚園舎1億5千6百余万円をはじめ文教関係1億9千5百余万円、市営住宅、福祉施設、その他の施設関係7千4百余万円となっております。

■停電と断水で市民生活に影響

被害状況につきまして、現在も実地調査を行っており、数値等に若干の変わりが見られます。

また、この台風により9月27日、17時30分頃市内全域で停電となり、その後も多くの地域で停電とこれに起因する断水が長期化し、完全復旧は、10月4日とな



植林されて伐期も近い50年以上の杉やヒノキの風倒木被害は無残（宮野・荒谷で）

ったため、市民生活に大きな影響が出たところであります。

《災害に対する市の対応策》

■停電と断水

停電に対しまして、9月28日、中国電力山口営業所に早期復旧をお願いし、同営業所との連絡を密にして復旧状況の把握に努め、市民からの問い合わせに対応してまいりました。また小鯖地区の山中で高圧配電線路上に大木が倒れたため、10月2日に自衛隊の出動を要請したところで、停電に伴う断水に対しましては、9月28日から10月2日まで給水車で延べ3千4百世帯へ給水するとともに、出張所、公民館、小・中学校などの水道を全面開放しました。

■最終処分場を開放

一般廃棄物のうち不燃物につきましては、9月29日から10月10日まで神田一般廃棄物最終処分場を一般家庭へ無料開放し、持込車2千36台分を処分するとともに、10月1日から10月9日まで市職員を延べ百71人動員し、収集に当たりました。

■じん芥収集等に要す経費3百10余万円を追加

農業施設災害復旧特別融資及び農業災害緊急対策資金融資の利子補給に要す経費20余万円、野菜・花き生産総合振興対策事業補助1千4百70余万円、湛水防除施設管理費に60余万円を追加

《消防費》

防災対策事務費百10余万円を追加

《教育費》

瑠璃光寺五重塔修理補助に60万円を追加

災害による国保・保険料の減免

風水害や火災の災害によって、日常生活に必要な住宅、家財、衣類などの資産に3割以上の損害を受けた

一般会計補正予算

4億2千6百40余万円追加

歳入歳出予算それぞれ4億2千6百40余万円を追加し、

予算総額を3百19億3千8百90余万円としました。

歳出の主なものはおお

りです。

《民生費》

災害見舞金70余万円、秋葉園組合の負担金2百40余万円、

災害援護資金の貸付経費9千3百80余万円を追加

《衛生費》

じん芥収集等に要す経費3百10余万円を追加

《農林水産業費》

農業施設災害復旧特別融資

及び農業災害緊急対策資金融資の利子補給に要す経費20余

万円、野菜・花き生産総合振興

対策事業補助1千4百70余万円、

湛水防除施設管理費に60余万円を追加

《消防費》

防災対策事務費百10余万円を追加

《教育費》

瑠璃光寺五重塔修理補助に60万円を追加

被災家屋の住宅資金貸付金6百40万円、

同和福祉援護資金貸付金1千4百余万円を追加

《災害復旧費》

林道災害2百80万円、土木施設災害4千7百10余万円、

学校施設災害1億5千3百20万円、

社会教育施設災害2千9百80余万円、公園施設災害1千7百10余万円、

公営住宅災害2千7百40余万円、福祉施設災害4百80余万円、公用施設災害2千万円を追加



給水車により3千4百世帯に給水しました（小鯖・6区）

ときは、保険料の減免を受けられることがあります。詳しくは市課税課市民税係（☎22-4111）へ

大区画ほ場整備進む

嘉川・江崎地区



1区画が1haもある大区画ほ場に、高能率な機械、施設を導入して、低コスト生産・高収益の農業を目指す。

農産物の輸入自由化問題や農業従事者の高齢化、後継者不足と農業を取り巻く情勢は大変厳しいものとなっております。嘉川江崎地

区では、平成元年度から始まった大区画ほ場整備事業をテコに、21世紀を担う活性化あふれる農村づくりを目指します。

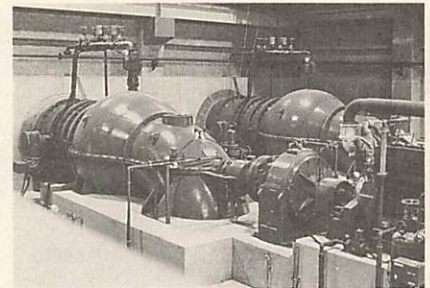
百13分のほ場整備

平成元年度から、低コスト水田農業大区画ほ場整備事業を進めている嘉川江崎地区は、9集落で農家戸数百95戸、平成4年度までに百13分のほ場整備と併行して米以外の作物作付ができるようにする排水対策事業及び農地災害防止のためポンプ口径千5百の

超低コスト生産体制を目指す

排水設備の湛水防除事業を実施しています。この事業で、これまで耕地の6割以上が干拓地のために排水が悪く、水稲単作だった農業経営から、江崎地区営農

毎分2百73リットル、排水できる口径千5百の大型ポンプ



職種・採用予定人員・受験資格

- 給食調理員 1名
- 昭和41年4月2日から昭和49年4月1日まで生まれた人で中学校卒業以上の学歴を有する人
- 校務事務員(用務員) 1名
- 昭和27年4月2日から昭和37年4月1日まで生まれた人で中学校卒業以上の学歴を有する人

市職員採用試験

- 一次試験
- 12月8日(日) 市役所で適性検査
- 受付期間
- 11月15日(金)～11月29日(金)
- 受験手続き
- 「受験申込書」に必要事項を記入し、最近6か月以内に撮影した写真をはり、市職員課(〒753 山口市亀山町2-1)に申し込んでください。

新住居表示

11月1日から大字下宇野令○番地と表示していた、赤妻地区の赤妻台と周辺の住居表示が変わりました。

- ▽赤妻台 赤妻町11番○号、12番○号、13番○号、14番○号
- ▽その周辺 赤妻町8番○号

秋の叙勲

7人が受賞

平成3年秋の叙勲に、市内から次の方が受賞されました。

功労の分野は、それぞれ違っても、その道一筋に活躍された功績が認められた方々です。

(一)内は、年齢、住所、主要経歴、功労概要(敬称略)

- ▽勲四等旭日小授章
- 井上謙治(70・大歳・元山口市総務部長・地方自治功労)

兼重朝輔(73・大殿・元山口市教育庁教育次長・地方自治功労)

山本篤朋(72・大殿・元東北地方更生保護委員会委員長・法務行政事務功労)

▽勲四等瑞宝章

- 櫻部武男(70・大内・元山口市民生部長・地方自治功労)
- 下川太(70・白石・元山口市家庭裁判所資料課長・裁判所事務功労)

原田彦一(70・小鯖・元公立高等学校長・教育功労)

松永守人(70・大内・元山口市通信診療所長・保健衛生功労)

▽勲五等瑞宝章

- 中村孝蔵(70・湯田・元日本観光旅館連盟広島支部長・観光事業振興功労)
- ▽勲七等瑞宝章
- 松野忠夫(67・平川・元山口市刑務所看守部長・矯正業務功労)

受賞お祝い申し上げます

県有形文化財に指定

数少ない肖像画

常栄寺の「絹本墨画淡彩雪舟等楊像」

雪舟庭のある宮野・常栄寺所蔵の絵画「絹本墨画淡彩雪舟等楊像」が、このほど県有形文化財(絵画)に指定されました。



「雪舟等楊像」は、縦百4・9寸、横34・2寸の掛け軸になっており、絹地に雪舟の上半身が描かれています。筆者は、萩藩御用絵師で雪舟流を継いだ雲谷派の祖・雲谷等顔の二男等益(1591年生れ)で、全国で4例目の写本です。

21世紀に向けたまちづくり

やまぐち情報文化都市基本計画策定委員会を設置



情報、文化都市

づくりを目指して

市では、平成元年6月に策定した「第4次山口市総合計画」で「魅力ある中核都市づくり」をまちづくりの目標に掲げています。この中で、熊野町から中園町の一帯を情報ゾーンとして、新しい都心開発に取り組んでいきます。具体的には、県と市でつくる「やまぐち情報文化都市づくり会議」(会長 小田文雄・市助役)を設置していますが、専門分野の方からの指導・助言を得るために「基本計画策定委員会」(会長 會田忠義・山口大学工学部教授)もこのほど発足し、基本計画づくりに本格的に始動しました。

情報発信の拠点に

振興の長期展望」に盛り込まれた中核都市づくりの一環でもあります。

情報ゾーンの整備は、市の総合計画でも重要な施策であります。また、「高度情報通信全県ネットワーク構想」の核として、県内各地域を情報で結ぶ

やまぐち情報文化都市基本計画策定委員会 (順不同)

区分	氏名	所属・役職
委員長	會田 忠義	山口大学工学部教授
委員	吉村 弘	山口大学経済学部教授
〃	林 孝二郎	建設省都市局都市計画課 特定市街地整備対策官
〃	森 山 誠二	建設省都市局都市計画課 建設省都市局都市計画課 都市拠点係長
〃	八木宗十郎	山口商工会議所会頭
〃	森 山 博之	日本電信電話(株) 山口支店長
〃	鈴木進午	国際電信電話(株) 山口衛生通信所長
〃	秋本博之	山口県企画部長
〃	藤田知男	山口県土木建築部長
〃	河端信之	山口市企画財政部長
〃	徳永貞弼	山口市建設部長
局表	江橋英治	山口市都市開発局長
事務	長瀬克彦	(財)都市みらい推進機構 開発調査第一部長

拠点として、さらに、情報を創造、発信する西日本での拠点としての整備を進めようとするものです。

つまり、今ある中心部の機能を補い、新たに情報、業務、文化交流機能の拠点となる新都心をつくる構想で、産業・教育の拠点、衛星通信地球局、研究・教育機関との情報ネット

基本計画

策定委員会が初会合

こうした構想が進む一方で、県と市が親密に連絡を取りながら計画を進めるために、昨年11月「やまぐち情報文化都市づくり会議」が県・市の関係職員で設置されました。

市では今年の4月、新しく都市開発局を設置し、都市計画原案などの基になる基本計画原案を今年度中に作成するために現在、計画策定のための調査を(財)都市みらい推進機構に委託しています。

このたび設置された「基本計画策定委員会」は、計画策定のために指導や助言を行う機関で、都市計画や情報などの専門家や国、県そして市の



11月2日に開催された第1回基本計画策定委員会

トワーキ化を図り、世界に情報を発信できる都市づくりを進めるものです。

職員で構成しています。

11月2日に初めての会議が開かれ、市の総合計画や現状などが示されました。

市民参加の計画づくりを

委員会は、今年度中にあと2回の開催が計画されており、土地利用計画、基盤施設計画や中核施設構想、情報基盤構想を含む基本計画の策定や民間誘導構想などの整備構想の策定に取り組みます。

また、策定にあたっては、原案ができた段階など、適切な時期に市民の意見を求め、「市民参加の計画づくり」を進める予定です。

自然、文化と調和した 新都心の開発を

都心開発は情報産業が核

山口市の特徴は、県のほぼ中央に位置し、中国自動車道と山陽自動車道の合流地点で、新幹線小郡駅や山口宇部空港にも近く、便利のよい交通の要衝です。

また、県庁所在地として、いろんな官庁が集まるなど都市機能が集積しています。

さらに、山口大学や山口女子大学などの高等教育施設も多くあり、豊富な人材活用が可能といった点が考えられます。

なかでも、情報都市としては全国でも先進地で、地震や台風が少ないことから、3つの衛星通信基地があります。

さらに、自治体衛星通信機構の管制局（宮野）も12月に開局予定で、市内で合わせて17基のパラボラアンテナが立ち並びます。

郵政省のテレトピア構想及

企業の支社、支店などが集まるビル街、国内・外の交流ができる会議場。また市民が憩える公園などが調和した魅力ある新都心イメージ。

びハイ・ビジョンシティ構想、通産省のニューメディアコミュニティ構想のモデル都市の指定も受けています。

こうした中で、都心開発構想は、豊かな緑や清涼な水、歴史と文化に恵まれた住みやすい生活環境を守るうえで、情報産業を核とした開発が最も有効な手段です。

周辺地域とも共存

現在の市街地の都市構造は、中心地に市役所や県庁を始めとする官庁街に商店街を

中園町一帯を

情報・業務・文化交流機能などの集積区域に

開発構想の具体例

【情報通信機能】

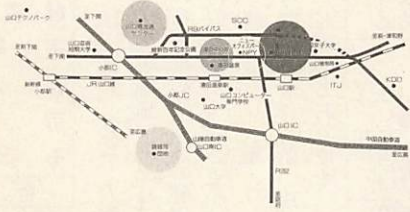
ニューメディアプラザ山口など情報関連施設がある好条件を生かし、ソフトウェアなど情報サービス業、情報通信センターなど電気通信業、情報収集・提供センターといった情報通信関連企業を立地誘導

【業務機能】

県庁所在地としての行政機能、商業機能、県の地理的中心地としての条件を生かし金融・保険業、企業の

備えた白石地区。温泉の宿泊レジャー、コンベンション機能を備えた湯田地区に大きく分かれています。

今回開発する区域は、この2つの区域に挟まれたゾーンです。熊野町のNPYニューメディアプラザ山口から、中



情報発信基地として素地は十分

園町の県立中央高校までの国道9号線沿を中心とした、およそ10畝から30畝の区域で、2つの地区との共存を図りながら新しい都心を作ろうとするものです。

新しい都心は、ニューメディアプラザ山口などを中心とした「情報機能」、企業の支社等を集積する「業務機能」、コンベンション施設などを整備する「交流機能」の3つの機能に、公園や緑地などのアメニティ（都市の人的な住みよさ）機能と飲食サービスや駐車場、住居などのサポート（支援）機能を加え、「情報文

支社・支店などの立地を誘導

【文化交流機能】 湯田温泉のホテルなど宿泊、コンベンション機能、交通上の好条件を生かし、市総合計画に盛り込んで「文化交流プラザ（仮称）」、コンベンションセンター、多目的広場などの施設を導入

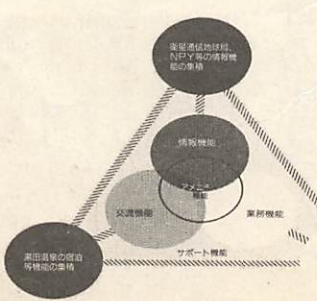
【アメニティ機能】 それぞれの機能が会合する場としてゆとりと潤いを生み出すため、公園や緑地を配置

【サポート機能】 都市生活

を支えるため小売、飲食サービス、駐車場、住居、アメニティメント施設などを配置

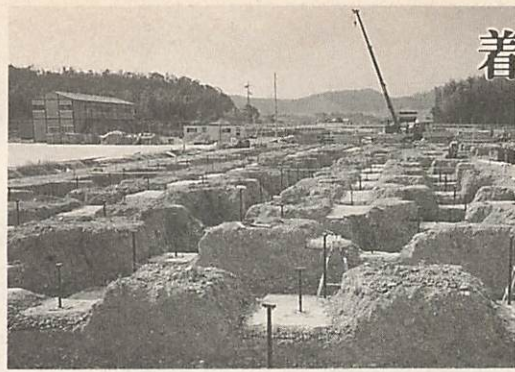
化業務ゾーン」の新都心整備区域として位置づけています。この地区には移転が予定されている県立山口中央高等学校や市民球場。維新公園内にスポーツ文化センターに代替施設のある県立体育館があり、跡地が活用できる公共用地が多くあります。

すでにニューメディアプラザ山口を中心とした情報拠点もできており、地区内外に設備の拡充を進めている「キャブテンやまぐち」や「山口地域流通VAN」、「コミュニティ型移動無線電話」、さらに来年8月開局予定の「ケーブルテレビ」など、情報発信基地としての開発が着々と進んでいます。



ブラザ山口クラスのビルが2棟、将来的には10棟も必要になる結果が出ており、新都心地区への産業集積で魅力ある就業の場、活躍の場が増える」と予想しており、若者定住にも大きな効果が上がります。

▷現在、建設が進み、平成5年春の開校が待たれる大内南小学校



着実に進む生活基盤の整備、地域開発

市の予算がどのように執行されているか市民の皆さんにお知らせするため、平成3年度上半期の財政状況を公表します。

一般会計

一般会計の予算規模は、当初3百9億5千5百万円でスタートし、その後、5億5千7百万円の追加補正を行い、総額3百15億1千2百余万元となりました。

補正の主な内容は、市中心部の駐車場の利用効率を高め、交通渋滞の緩和と商店街の活性化を図る駐車場誘導システム整備事業に1億4千余万元、山口ケーブル

■一般会計の予算規模は、当初3百9億5千5百万円でスタートし、その後、5億5千7百万円の追加補正を行い、総額3百15億1千2百余万元となりました。

■補正の主な内容は、市中心部の駐車場の利用効率を高め、交通渋滞の緩和と商店街の活性化を図る駐車場誘導システム整備事業に1億4千余万元、山口ケーブル

特別会計予算の収支状況(9月末現在)

会 計	予算現額	収入済額	支出済額	支出率(%)
国民健康保険	56億7,431	16億5,695	18億8,295	33.2
老人保健	89億3,494	35億4,991	35億8,305	40.1
同和対策資金貸付事業	1億8,747	7,405	7,920	42.2
と畜場	1,764	33	738	41.8
下水道事業	36億5,963	4億0,272	12億1,598	33.2
土地取得事業	1億2,649	5,268	6,895	54.5
駐車場事業	3,356	1,965	1,154	34.4
特別林野	4,726	2,724	1,365	28.9
合 計	186億8,130	57億8,353	68億6,270	36.7

平成3年度上半期の財政公表

山口ケーブル、優良企業の誘致

山口ケーブル、優良企業の誘致

一般会計の収支状況 (9月末現在)

入			出		
項 目	予算現額(万円)	収入率(%)	項 目	予算現額(万円)	収入率(%)
市 税	146億0,282	54.1	議 会 費	2億8,998	44.8
地 方 譲 与 税	8億0,240	11.5	総 務 費	53億1,430	31.6
利子割交付金	4億7,700	55.8	民 生 費	53億5,838	36.3
ゴルフ場利用金	6,000	39.8	衛 生 費	31億1,695	34.9
自動車取得税	3億2,500	33.6	労 働 費	6,409	63.5
地方交付金	44億3,600	80.3	農 林 水 産 業 費	12億0,658	21.2
担金および金	3億9,711	39.4	商 工 費	10億1,490	40.2
負担金および	3億9,605	52.7	土 木 費	61億1,016	13.8
国庫支出金	34億5,661	16.2	消 防 費	7億1,865	50.4
県 支 出 金	11億6,433	8.1	教 育 費	47億1,915	29.0
財 産 収 入	3億7,842	37.9	災 害 復 旧 費	2億4,135	10.7
寄 附 金	3,501	22.6	公 債 費	33億1,926	46.6
繰 入 金	5億7,565	0.4	諸 支 出 金	2億1,100	100.0
債 債	28億3,853	0.0	予 備 費	5,975	0.0
そ の 他	17億9,957	23.5			
合 計	317億4,450	40.5	合 計	317億4,450	31.2

(注) 歳入歳出予算現額は、繰越額23,203万円を含む。

市有財産現在高

区 分	9月末現在高
土地	210万6,322.84㎡
建物	27万0,005.47㎡
山林	6,470.36ha
立木	81万9,289㎡
有価証券	5,974万円
出資による	5億1,161万円
債権	(土地) 3,104.09㎡
債	18億7,657万円
基金	50億6,272万円
現土	1,378.48㎡

特別会計の収入支出状況は上表のとおりで、このうち下水道事業会計に

市有財産および市債の現在は、左表のとおりです。

市債現在高

区 分	9月末現在高
一般会計	253億1,309万円
特別会計	142億0,007万円
合 計	395億1,316万円

特別会計

おいては、宮野、朝倉、大蔵、平川、大内御堀地区の一部を重点に市街地周辺地区の整備、拡充に取りかかっています。

山口鷺流狂言公演

日時 11月30日(土)開場午後1時30分、開演午後2時(雨天順延)

場所 野田神社能楽堂

曲目 居杭：姿の消える頭巾を授けた居杭、久しぶりに何某の所へ行きま

帰ってみると。鬼瓦：六角堂の鬼瓦を見て突然泣き出す大名。

入場料 無料

問い合わせ 市文化財センター(☎24-7001)へ

※山口に古くから伝わる古典芸能鷺流狂言には、山口と新潟県佐渡で保存、伝承されており、県無形文化財に指定されています。

成人式該当者の皆さんへ

市では、成人式を平成4年1月15日に市民会館で行います。

該当者は、昭和46年4月2日から昭和47年4月1日の間に生まれた人です。案内状は、11月1日現在の住民基本台帳をもとに作成し、

統計功労者表彰に5人2団体

他市町村に登録している人で、参加を希望する人は、市教育委員会社会教育課(☎22-4111)または、最寄りの公民館へお申し出ください。

山口県知事表彰

山口県経済農業協同組合連合会山口加工場(山口)

山田玲子(統計功労者調査員、白石)

総務庁長官表彰

岸田アヤ子(小売物価統計調査調査員、白石)

大田勇(統計功労者調査員、嘉川)、田中美治(統計功労者調査員、大殿)、藤田憲子(統計功労者調査員、白石)

全国統計協会連合会会長

(敬称略)

募集コーナー

嬉野温泉忘年旅行

- 期日 12月8日(日)・9日(月)
- 行程 市民会館小ホール前・小郡駅前(午前8時30分出発予定)～海の中道(マリンワールド)～嬉野温泉(泊)～祐徳稲成参拝～酒蔵工場見学～市民会館小ホール前・小郡駅前(午後5時帰着予定)
- 募集人員 80名(満員になり次第締め切り)
- 参加費 大人18,500円、子供・身体障害者17,000円
- 申し込み 市交通局(知事登録国内旅行業務第44号/☎22-2555)へ

手づくり年賀状

- 日時 11月21日(木)、22日(金)午後3時30分～5時
- 場所 市児童館2階講座室
- 定員 小学1年生～3年生・30人
- 会費 100円
- 講師 亀山滯子さん
- 持参品 水彩用具一式、サインペン(黒)、平成4年用年賀状(2枚)、のり、はさみ、セロテープ
- 申し込み 11月18日(月)～20日(水)まで、電話で市児童館(下堅小路254☎22-7121)へ。(受付順)

宿泊研修会

- 日時 11月26日(火)午前10時～27日(水)正午
- 場所 県婦人教育文化会館
- 対象 婦人グループまたは個人
- 定員 50人
- 内容 講演、手づくり年賀状製作、簡単なもてなし料理講習
- 参加費 6,661円
- 携行品 筆記用具、エプロン、身の回り品
- 申し込み 11月20日(水)までに電話で県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目☎22-2792)へ

健康増進トレーニング教室

- 日時 <12月コース>毎週火曜日午前10時30分～正午・午後1時～2時30分 <1月コース>毎週木曜日午後6時30分～7時50分・午後8時～9時20分
- 場所 山口南総合センター
- 対象 一般男女で運動のできる人
- 定員 各コース、各時間とも10名
- 受講料 1,500円
- 申し込み 電話で随時山口南総合センター(☎32-8333)へ

料理教室

- 日時 12月5日(木)、11日(水)の2回、午前9時30分～午後1時
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 募集人員 16名
- 受講料 材料費(1,200円程度)
- 内容 正月料理
- 申し込み 11月30日(土)までに山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

山口技能開発センターの講習会

- ◆CAD基本
 - 日時 12月7日(土)・8日(日)、14日(土)・15日(日)午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 10人・2,000円
- ◆自動車の仕組みと6か月点検
 - 日時 12月7日(土)・8日(日)午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 15人・1,500円
- ◆ワープロ入門(初心者)
 - 日時 12月8日(日)、14日(土)・15日(日)午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 10人・1,000円
- ◆パソコン入門
 - 日時 12月9日(月)～12日(木)午後6時～9時
 - 定員・受講料 10人・1,500円
- ◎申し込み ワープロ入門コースは11月25日(月)から、その他は随時、電話で山口技能開発センター(矢原1284-1 ☎22-1948)へ

第17回山口市家庭婦人バレーボール大会

- 日時 12月8日(日)開会式午前8時30分、競技開始午前9時
- 会場 県スポーツ文化センターアリーナ
- 対象 市内に在住する既婚の家庭婦人および35歳以上の独身女性(年齢算出基準日は、大会前日とする。)
- チーム編成 地区またはグループなど自由。人数は監督、コーチ、マネージャー1名ずつ、選手15名以内
- 参加料 1チーム1,000円(大会当日、受付で徴収)
- 申し込み 12月2日(月)までに、所定の申込書で市教育委員会体育課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

親子でもちつき

- 期日 12月14日(土)・15日(日)(雨天実施)
- 会場 県秋吉台少年自然の家
- 参加対象 小学1年から中学3年までの児童・生徒で保護者同伴
- 募集人員 120人
- 内容 もちつき、タコ作り、竹馬競技、レクリエーション
- 参加費 1人2,500円
- 申込締切日 12月9日(月)まで
- 問い合わせ 山口県秋吉台少年自然の家(美東町大字赤☎08396-2-0581)へ

サンデンバスが次の停留所でも停まります

11月1日から、サンデンバスの宇部新川駅方面～小郡駅間を運行する佐山～嘉川地区のバス停「赤坂」、「福岡」、「嘉川駅前」、「東佐山」の各停留所に、宇都市営バスと同様、停車していますので、皆さんご利用ください。

ご利用ください

高年齢者職業相談室

山口ふるさと伝承総合センター内に高年齢者職業相談室が設置されています。同相談室では、つねに公共職業安定所と連絡を取りながら適職のあつ旋を行っています。就職を希望される55歳以上の方、または高年齢者の常用臨時パート等の雇用を希望される事業主も求人申し込み手続きをしてください。

当相談室の紹介で、55歳以上64歳までの人を常用で雇い入れた事業主へ国の助成金などの制度が適用されます。どうぞお気軽に高年齢者職業相談室をご利用ください。

■問い合わせ 詳しくは、高年齢者職業相談室(大字下堅小路12 山口ふるさと伝承総合センター内☎23-6880)へおたずねください。

療育手帳を

お持ちの皆さんへ

療育手帳をお持ちの方は、今年12月1日から、JR旅客鉄道(株)および航空会社等の旅客運賃割引制度が適用されることになりましたので手続きをしてください。

■期日 11月30日(土)まで(受付中)

■場所 市老人障害福祉課

■持参する物 療育手帳、印鑑、本人の写真1枚(縦3センチ×横2.5センチ)

編集後記

▽中園町一帯での「情報・業務・文化ゾーン」の新都心整備構想づくりが始動した。21世紀に向けて山口市の将来がかかっていると言っても過言でないこの大事業に輪を広げたコンセンサスを求めて推進したい。

▽立冬を迎え今年の残りもあとわずか。山口を直撃した19号台風で青シートを覆ったままの家屋も多く、依然としてツメ跡は生々しい。山も植林されて50年以上にもなった杉などが各地で倒れ過去最大の被害となっている。治山に関心を高めねば治水がおろそかになる。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 日時 12月2日(月)受付は午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達について、心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所(☎22-5111)へ。予約制です。必ず電話をしてください。

催し物とお知らせ

捜査活動にご理解、ご協力を

- 安全で住みよい地域社会にするため、次のことについて早く事件を解決したり、被害回復するには、みなさんのご協力が、ぜひとも必要です。
- 犯罪や指名手配被疑者に関する情報を提供してください。
 - 警察官の聞き込み捜査にご協力ください。
 - 犯罪の被害にあったときは、早い届け出、局番なしの110番通報にご協力ください。

西日本車いすロードレース大会 in 山口'91

- 日時 11月24日(日)午前9時30分スタート(マラソンの部)、午前9時45分スタート(5kmの部)
- コース 維新百年記念公園～山口松下電器前を折り返した後、維新百年記念公園から市役所までの間を2往復、維新百年記念公園内を周回する42.195kmで行われます。
- ※この大会には、西日本各地から約100名の車いすランナーが出場します。温かいご声援をお願いします。
- なお、選手の安全確保のため、9号バイパスとパークロードの通行が規制されますので、ご協力ください。
- 問い合わせ 山口県車いすロードレース大会実行委員会(県民生部障害福祉課内☎22-3111)へ

山口県障害者希望芸術文化展

- 期間 11月15日(金)～20日(水)
- 会場 山口県社会福祉会館(大手町)
- 内容 絵画、俳句、写真、書道、手芸、工芸、俳句・短歌の短冊など
- 問い合わせ 県身体障害者団体連合会(滝町1-1 ☎24-2777)へ

山口南総合センター映画会 「ローマの休日」を上映



ローマの休日の一シーン

- 日時 11月24日(日)
- 開演 〈1回目〉午前の部 午前10時から 〈2回目〉午後の部 午後1時30分から
- 会場 山口南総合センターホール
- 上映作品 「ローマの休日」35%版大迫力、上映時間約2時間
主演：オードリー・ヘプバーン、グレゴリー・ペック、監督：ウィリアム・ワイラー
- 入場料 無料

電話加入権の公売

- 市税・国保料の滞納により差し押えた電話加入権を公売します。
- 日時 11月27日(水)午前10時
 - 場所 市役所2階第2会議室
 - 公売する電話加入権 (山口局)☎22-2904、(小郡局)☎2-9027、☎2-3853
 - 持参品 入札予定金55,000円以上、印鑑、本人以外の場合は委任状
 - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ。当日は、午前9時40分までに入室してください。

伊藤京子リサイタル

- 日時 12月2日(月)午後6時開場
- 場所 山口南総合センター
- 入場料 1,000円(全席自由)
- プレイガイド 山口十字堂楽器店、三好屋楽器店、三好屋レコード店、OK無線道場門前店、山口市民会館、山口南総合センター

財形教育融資のご利用を

- 財形制度が大幅に改正された中で、本人または子弟が進学する際、在学中に必要な資金の融資を受けることができます。
- 融資を受けることができる方 財形貯蓄をしている勤労者または同貯蓄を実施している事業主です。
 - 融資の対象費用 入学金、授業料、設備費、受験料、受験の旅費、宿泊料、その他進学、在学中に必要な経費
 - 融資額 財形貯蓄残高の5倍以内(10万円～450万円以内)
 - ※利率、教育施設の範囲等詳しくは、最寄りの金融機関または山口雇用促進センター(吉敷☎32-1010)へおたずねください。

12月の不燃物収集日 出張所地区

- 2日嘉川、3日佐山、4日陶・鑄銭司、6日秋穂二島・名田島、11日大内、12日平川、16日小鯖、17日吉敷、19日仁保、24日大蔵、25日宮野

市民無料法律・行政相談

- 日時 11月27日(水)午後1時30分から
- 受付 午後1時～1時30分
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 相談内容 日常生活上での法律上の問題や行政に関する要望、苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

山口県オリエンテーリング大会

- 日時 11月24日(日)受付は午前9時～11時(雨天決行)
- 集合場所 市役所玄関前
- 参加料 〈個人クラス〉大人1,000円(当日1,200円)中・高校生500円(当日700円)〈トリム・Oクラス〉1人100円(未就学児無料、当日1パーティあたり100円増)
- 問い合わせ 市教育委員会体育課(☎22-4111)へ

山口矯正展

- 日時 11月30日(土)・12月1日(日)午前9時～午後4時(12月1日は午後2時まで)
- 場所 山口県体育館
- 内容 刑務所作業製品の即売(日用品、革製品、木工製品、金属製品等)、鑑別業務の紹介(性格診断、運転適正診断など)刑務所で行っている職業訓練の状況を紹介。

国民健康保険

被保険者証の更新

現在お使いになっている国民健康保険被保険者証・退職者医療被保険者証は、この11月30日(土)で有効期限が切れます。これに伴い、次のとおり被保険者証の更新を行います。

■更新の時期 11月16日(土)～30日(土)

■新しい被保険者証の色 一般：うすみず色
退職：クリーム色

■更新の方法 納付組織(国保推進員制度を含む)に加入している人は、世話人さんを通じてお届けします。その際に、旧被保険者証をお返しください。

納付組織に加入していない人は、原則として新被保険者証を郵送します。なお、旧被保険者証は、市保険年金課または最寄りの出張所へお返しください。

※福祉施設入所等により、遠隔地被保険者証を必要とされる方は、市役所保険年金課または出張所へ申請してください。

すでに新被保険者証をお持ちの方は、更新の必要はありません。

■問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)へ